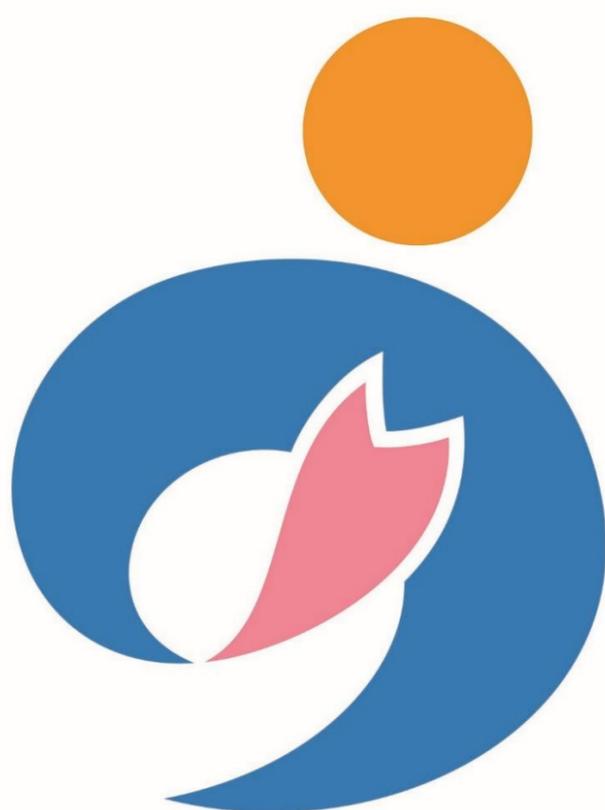


令和8年1月専決 予算事業説明書



産業課



款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計
事業名	1	トレセン災害復旧事業						所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	適切な施設の管理運営 利用者の福祉増進及びスポーツ振興の促進					総合計画における位置づけ ②魅力ある農林業と商工業の振興			
	意図 (対象をどうするか)	適切な施設の維持管理 施設利用者の増加、利用促進					「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	子どもから大人まで、定期的に利用している団体実績があり、多くの利用者に使用されている。地域行事にも広く活用されているため、適切な管理を行い利便性の向上を図る。					根拠法令・要綱等 南部町健康増進施設等条例 南部町健康増進施設等規則			
予算状況		補正前の額	補正額	計						
		0 千円	100 千円	100 千円						

【提案理由】

令和8年1月6日島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕に対応するため、施設修繕料を計上するもの。

【事業内容】

災害により被害を受けた施設の補修修繕を行う。

【状況】

・トレセンロビー床の2箇所に亀裂が入った。



【対応策】

・利用者(定期利用団体及び一般利用、町行事)が安全の利用できるよう早急な修繕を行う。

トレセンロビー床の2箇所に亀裂修繕 100,000円

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
		0	0	10 需用費		100
	一般財源	0	100			
	計	0	100	計	0	100

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

子どもから大人まで、定期的に利用している団体実績があり、多くの利用者に使用されている。地域行事にも広く活用されているため、早急な修繕を行い利便性の向上を図る。

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計
事業名	2	プラザ西伯災害復旧事業						所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	施設利用者及び施設管理者(直営)						総合計画における位置づけ		
	意図 (対象をどうするか)	適切な施設の管理運営 利用者の利便性、安全性を図る						②魅力ある農林業と商工業の振興		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	適切な施設の維持管理 施設利用者の増加、利用促進						「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
予算状況		補正前の額	補正額	計		根拠法令・要綱等				
		0 千円	220 千円	220 千円		南部町農村環境改善センター条例、 管理規則				

【提案理由】

令和8年1月6日島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕に対応するため、施設修繕料を計上するもの。

【事業内容】

災害により被害を受けた施設の修繕を行う。

【状況】

・プラザ西伯ロビー壁面のレンガ剥離(数ヵ所)



【対応策】

・利用者及び学童保育の児童が安全に利用(大会議室が活動場所、出入頭上にレンガあり)できるよう早急に修繕を行う

ロビー壁面(レンガ)点検及び剥離タイルを撤去 220,000円

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	200	10 需用費		220
	一般財源	0	20			
	計	0	220	計	0	220

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

施設を定期的に活用する団体もあり、町行事にも広く利用されている。主に学童保育や文化活動、集落行事等に活用されており、早急に施設を修繕し安全な環境を提供し団体の利用を促進する。

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計
事業名	3	オートキャンプ場等管理事業						所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	施設利用者及び施設管理者(指定管理)						総合計画における位置づけ		
	意図 (対象をどうするか)	適切な施設の管理運営 利用者の利便性、安全性を図る						①移住定住・交流・観光の推進		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	破損個所の修繕により施設の長寿命化と利便性向上を図る						「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
予算状況		補正前の額	補正額	計	根拠法令・要綱等					
		0 千円	300 千円	300 千円	南部町ふれあい広場緑水湖オートキャンプ場条例、規則					

【提案理由】

令和8年1月6日島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕に対応するため、施設修繕料を計上するもの。

【事業内容】

災害により被害を受けた施設の補修修繕を行う。



【状況】

こもれば工房外天井2箇所剥離、破損

【対応策】

施設修繕料を増額補正し対応する。

(必要額) ○ こもれば工房天井剥離箇所修繕 300,000円(300千円)

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	300	10 需用費	0	300
	一般財源	0	0			
	計	0	300	計	0	300

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

破損箇所の修繕により、利用者の利便性向上を図る。

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計	
事業名	4	コテージ災害復旧事業						所属名	産業課		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	施設利用者及び施設管理者(指定管理)						総合計画における位置づけ			
	意図 (対象をどうするか)	適切な施設の管理運営 利用者の利便性、安全性を図る						①移住定住・交流・観光の推進			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	破損個所の修繕により施設の長寿命化と利便性向上を図る						「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活かに挑戦(産業振興と賑わいのまち)			
予算状況		補正前の額	補正額	計		根拠法令・要綱等					
		0 千円	66 千円	66 千円		南部町コテージ条例、規則					

【提案理由】

令和8年1月6日島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕に対応するため、施設修繕料を計上するもの。

【事業内容】

災害により被害を受けた施設の補修修繕を行う。

【状況】

コテージ1番館、2番館瓦剥離



【対応策】

施設修繕料を増額補正し対応する。
(必要額) ○コテージ屋根瓦修繕

66,000円(66千円)

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
				10 需用費	0	66
	一般財源	0	66			
	計	0	66	計	0	66

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

破損個所修繕により、利用者の利便性向上を図る。

款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設災害復旧費	会計名	一般会計
事業名	5	緑水園等災害復旧事業						所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	施設利用者						総合計画における位置づけ		
	意図 (対象をどうするか)	施設の利便性を向上させることで、利用者の満足度が上がる。						①移住定住・交流・観光の推進		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	破損個所の修繕により老朽化する施設の長寿命化と利便性の向上を図る。						「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活力に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
予算状況		補正前の額	補正額	計		根拠法令・要綱等 南部町公の施設の指定管理者の指定 手続等に関する条例・施行規則、南部 町自然休養村管理センター緑水園管 理条例				
		0 千円	3,596 千円	3,596 千円						

【提案理由】

令和8年1月6日島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕に対応するため、施設修繕料を計上するもの。

【事業内容】

災害により被害を受けた施設の補修修繕を行う。

【状況】

本館・別館各所修繕(状況写真:別紙のとおり)

【対応策】

施設修繕料を増額補正し対応する。
(必要額) ○緑水園被害箇所各種修繕 3,596,000円 (3,596千円)

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	3,500	10 需用費	0	3,596
	一般財源	0	96			
	計	0	3,596	計	0	3,596

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

破損箇所の修繕により、利用者の利便性向上を図る。

○被害箇所写真

①本館2F廊下天井落下



②本館2F廊下奥天井ズレ



③本館2階 さくらの間入口壁剥がれ



④2階炊事室壁、1階厨房室ひび割れ



⑤ (写真なし) 本館2階廊下壁ヒビ (本館-増築工事箇所間スキマ発生)

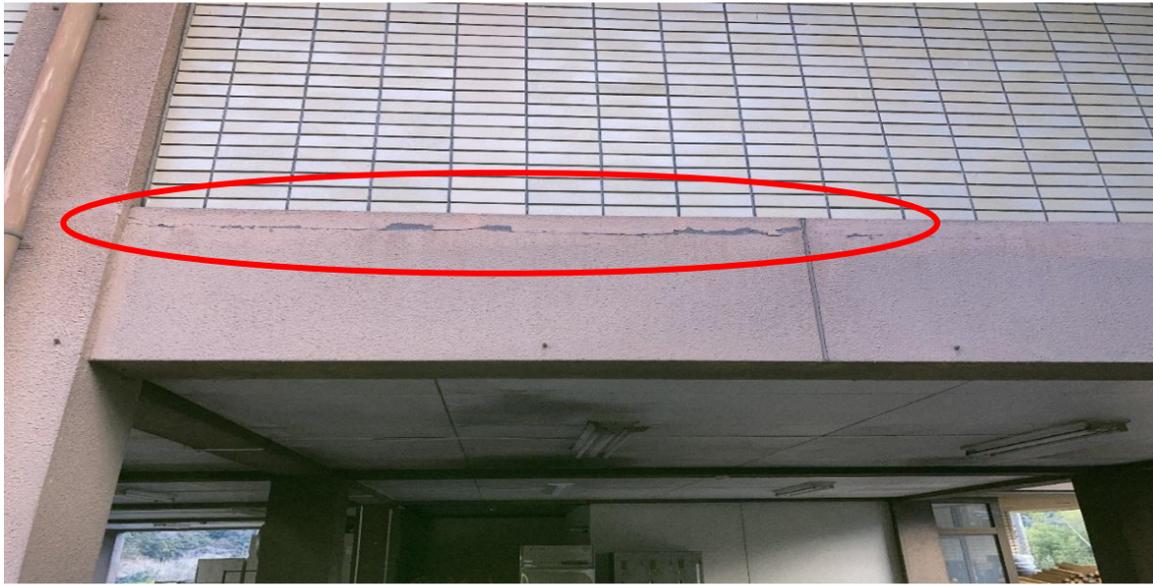
⑥別館通路付近各種亀裂



⑦本館2階パントリー亀裂2箇所



⑧別館 外壁



款	10	災害復旧費	項	7	公共・公用施設災害復旧費	目	2	商工・観光施設災害復旧費	会計名	一般会計
事業名	6	研修館災害復旧事業						所属名	産業課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	施設利用者及び施設管理者(指定管理)						総合計画における位置づけ		
	意図 (対象をどうするか)	適切な施設の管理運営 利用者の利便性、安全性を図る						①移住定住・交流・観光の推進		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	破損個所の修繕により施設の長寿命化と利便性向上を図る						「4つの挑戦」から見た位置づけ ④活気に挑戦(産業振興と賑わいのまち)		
予算状況		補正前の額	補正額	計		根拠法令・要綱等				
		0 千円	258 千円	258 千円		南部町緑水湖教育文化施設(研修館) 条例				

【提案理由】

令和8年1月6日島根県東部を震源とする地震により発生した施設破損の修繕に対応するため、施設修繕料を計上するもの。

【事業内容】

災害により被害を受けた施設の補修修繕を行う。



【状況】

研修センター外壁亀裂、破損

【対応策】

施設修繕料を増額補正し対応する。
(必要額) ○ 研修センター外壁修繕

258,000円(258千円)

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
21-1-7-4	公共・公用施設単独災害復旧事業債	0	200	10 需用費	0	258
	一般財源	0	58			
	計	0	258	計	0	258

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

破損箇所の修繕により、利用者の利便性向上を図る。